

事業所名

放課後等デイサービス ライトハウス

支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人（事業所）理念		<ul style="list-style-type: none"> <li>－ 当事者主体を貫く （もし、自分がその立場だったら、を常に考え）</li> <li>－ 重度障害者の社会的自立を目指す （一番末端で苦しんでいる方の自立は、すべての人の自立と考える）</li> <li>－ 地域に基づく福祉の街づくり運動 （当事者がその地域で暮らしていけるように）</li> </ul>					
支援方針		子ども達意思を尊重し、子ども達の最善の利益を優先した個別支援計画や支援プログラムを作成し、支援の提供を行う。 笑顔で安全・安心に過ごしながら、子ども達の成長と自立に繋がるよう寄り添う。					
営業時間		9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無	あり なし
支 援 内 容							
本人支援	健康・生活	連絡帳やメール等を通じてご家庭との連絡を密に取りながら、体調の変化に留意する。健康観察や検温を行う。 身支度や排泄、手洗い・うがい、衣服の着脱等、基本的な生活スキルの向上を目指す。 避難訓練や防災散歩を通して、防災に対する意識を高めていく。					
	運動・感覚	平日は散歩や室内での軽運動、長期休みには体育館や戸外で運動する機会を提供し、楽しみながら全身を動せるようにする。 季節の折り紙や工作など指先を使った活動を取り入れ、手指の操作性の向上を目指す。					
	認知・行動	個別スケジュールを提示し、見通しを持って過ごすことができるようにする。 始まりと終わり、場面の切り替えを意識して行動できるように、事前に時計を見せながら目安を伝えたり、タイマーを使用したりしていく。					
	言語 コミュニケーション	トーキングゲーム、子どもミーティング、ソーシャルスキルトレーニングカードの活動の中で、自分の考えていることを相手に伝える力、相手の思いを聞く力を育てていく。 興味や関心に応じて、言葉によるコミュニケーションだけでなく、表情や指さし、身振り等を用いてやりとりを行えるようにし、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につけられるようにする。					
	人間関係 社会性	自分の気持ちを安心して職員に表現することができるよう、信頼関係を育てていく。 遊びや活動の場面で、相手の思いや考えていることに気づき、理解できるよう支援する。 外出活動を通して、公共の場でルールや約束事を意識し、場面に合わせた過ごし方ができるよう支援する。					
家族支援		相談支援事業所と連携を図りながら、相談援助を行う。 学校休業日は、他事業所や日中一時支援事業との併用で、長時間の預かりニーズに対応する。			移行支援	支援会議等に参加し、支援方法について共通理解を図る。	
地域支援・地域連携		関係機関と必要に応じて連携を図りながら、支援していく。			職員の質の向上	初任者研修やサービス管理責任者等研修、強度行動障害養育者研修他、業務に関わる研修会へ参加し、職員の質の向上を図る。	
主な行事等		ライトハウス歓迎会、お花見、進級おめでとう会、こどもの日、七夕会、ミニ夏祭り会、お月見、ハロウィン、クリスマス会、節分、ひな祭り、卒業おめでとう会等の季節の行事 環境整備、避難訓練、お誕生会、トーキングゲーム、ソーシャルスキルトレーニングカード、防災散歩、買い物ごっこ、運動の日、子どもミーティング等の毎月定例活動					